



2022年7月8日

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
窪田 良
コード番号 4596 東証グロース
問合せ先 広報・IR部
(TEL：03-6550-8928 (代表))

「Kubota Glass」台湾における販売代理店選定のお知らせ

窪田製薬ホールディングス株式会社(本社：東京都千代田区、以下「当社」)は、当社の100%子会社のクボタビジョン・インク(本社：米国ワシントン州、以下「クボタビジョン」)が開発している「Kubota Glass」の台湾における販売代理店として、EverLight Instrument Company(本社：台湾台北市、以下「エバーライト社」)を選定したことをお知らせいたします。

エバーライト社は、2004年に設立され、台湾の大手眼科機器販売会社の1つとして、約20年間、眼科に特化した医療機器・設備・器具を専門に扱っております。経験豊富なセールsteamとサービスエンジニアのチームにより、日本・米国・欧州の15社以上のメーカーの製品を販売しています。

エバーライト社の社長のテイラー・リアング氏は以下のようにコメントしています。

「クボタビジョンの協力のもと、台湾で初めて『Kubota Glass』の販売代理店に選定されたことを嬉しく思います。『Kubota Glass』はお客様が求めている革新的なソリューションであると信じています。販売開始ができることを楽しみにしております。」

“We are excited to be working with Kubota Vision to distribute Kubota Glass in Taiwan and believe Kubota Glass is the innovative solution our customers are looking for. We eagerly anticipate Kubota Glass to become available in Taiwan.”

また、当社の代表執行役会長、社長兼最高経営責任者の窪田良博士は、以下のようにコメントしています。

「台湾での商業化において、台湾で眼科医療機器の流通に精通しているエバーライト社にお取り扱いいただけることを嬉しく思います。米国に続き、台湾でも一人でも多くの方に『Kubota Glass』が販売できることを期待しております。」



窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社 100%子会社のクボタビジョン・インク（米国）が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」においては、糖尿病網膜症およびスターガルト病への適応を目指し研究を進めております。また、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における医療モニタリングデバイス（PBOS）、ウェアラブル近視デバイスの研究開発も手掛けております。（ホームページアドレス：<https://www.kubotaholdings.co.jp>）

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。